

## 五所御前、五大力

伝説によると、住吉三神が大木から降りてきて、神功皇后の前に姿を現したのは、第一本宮の南に位置するこの小さな場所だったと言われている。この出会いをきっかけに、神功皇后は 1800 年以上も前に住吉大社の創建を命じたのである。

五所御前の五とは「5」のことで、健康、知恵、富、幸福、長寿の 5 つの神の恵みを意味している。その場所には「五」「大」「力」の文字が書かれた石が他の小石とともに散らばっていて、3 つとも見つけることができれば持ち帰ることができる。また、その石を持ち歩くことで、願い事が叶うと言われている。願い事が叶ったら、五大力の文字が書かれたその石と近所で集めた 3 つの石に「五」「大」「力」と書いたものを一緒に五所御前に返すというならわしがある。象徴的には、自分が受け取ったものの 2 倍をお返しすることになる。